



授業で作ったエコバッグを使ってCO2を削減する。

エコバッグを持って買い物に行く

授業で作ったエコバッグを使って家庭の買い物などのお手伝いをします。その時、レジ袋の包装を断り、エコバッグに入れて持って帰ります。

レジ袋は何枚節約できましたか？

枚

レジ袋1枚はおよそ50gの二酸化炭素(以降CO2)を製造から廃棄までに排出するので上の枚数×50gであなたがエコバッグで削減したCO2の量を知ることが出来ます。

gの削減

E C O P E Tタイプは更に削減量を55gプラスしてください。

(このタイプは、ペットボトルをリサイクルすることで更に多くのCO2を削減しています。1キットのリサイクルPET使用量=500mlPET1個分、500mlPET1個はリサイクルの方が廃棄よりCO2排出量が55g少ないため)

レジ袋の無駄遣いを減らすとこんなメリットがあります。

レジ袋の無駄遣いを減らすことはCO2削減にもつながりますが、そのほかにもレジ袋の原料石油のムダづかい防止、(他のものに利用できる)ごみの減量、使わなくなったレジ袋の廃棄やリサイクルにかかる費用やエネルギーが節約できるなど、資源とエネルギーの有効利用につながります。

レジ袋の原料&CO2排出量

レジ袋の原料は、ポリオレフィンフィルムという石油を原料とするプラスチックです。

原料1kgを製造するのに発生するCO2 + 原料1kgをレジ袋の形に加工するのに発生するCO2 + 使わなくなったレジ袋kgの処分に発生するCO2

原料製造 1.231kg + **レジ袋製造** 0.281kg + **廃棄(焼却)** 3.143kg = **合計** 4.655kg (レジ袋1kgあたり)

レジ袋一枚が10gとすると1枚あたりのCO2排出=47gと試算される。(算定基準:(社)プラスチック処理促進協会のホームページより)

上の計算は、レジ袋を廃棄時に焼却するものとして算定していますが、現在は容器包装リサイクル法の下、CO2の発生を抑えるリサイクルも行われています。

エコバッグからもCO2は排出されます。一般的にレジ袋1枚よりエコバッグ1枚のほうが多くなります。エコバッグでCO2を減らすには、エコバッグを大事に長い間使っていくことが必要です。

生活の中でCO2を削減するその他の方法

レジ袋を節約する以外にも、CO2の排出を削減するためにわたしたちが生活の中でできる方法があります。

【買い物でごみを減らす】水筒を持ち歩いてペットボトル入り飲料を買わない。

(ペットボトル1kgにつきCO2の排出量は0.07kg)

【水道の使い方で減らす】シャワーを使わない。お風呂の残り湯を有効利用する。

(水道1立方mにつきCO2の排出量は0.58kg)

【電気の使い方で減らす】テレビの主電源をこまめに切る。電球を蛍光灯に替える。

(電力量1kwhにつきCO2の排出量は0.36kg)

(算定方法:全国地球温暖化防止活動推進センターのホームページより)

その他にもこんな方法が・・・

【フードマイレージを減らす】海外から輸入される食料品の代わりに、地元で生産されたものを選んで食べることで、食料品の輸送にかかるCO2を減らせます。

「フードマイレージ」食べ物運ばれてきた距離のこと「相手国別の食糧輸入量」に「輸送距離」を乗じた数値

どうしてCO2を削減しなければいけないの？

地球温暖化を防止するためです。1997年に定められた京都議定書で日本は、2008年～2012年の間に1990年より温室効果ガスの排出量を6%削減することを約束しました。それを達成することが当面の目標になっています。

生活の中で起こせるアクションの窓口

チーム・マイナス6%に参加する。<http://www.team-6.jp/about/team6/index.html>

チーム・マイナス6%の「目指せ！1人、1日、1kgのCO2削減」にチャレンジする。<http://www.team-6.jp/try-1kg/>

フードマイレージキャンペーンに参加する。<http://www.food-mileage.com/>

